上架確認時の準備（２時間限定沿海区域を航行する許可事業船）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 船名 | 検査済票番号－ | 社名・担当者 |
| 船質 | FRP ／ 軽合金 ／ 鋼 ／ その他（　　　　　　　　　　） | 船舶所有者 |  |
| 受検予定の検査種類 | 上架立会　／　定期　／　中間（　　　回目） | 上架場所担当者 |  |
| 確認予定日／場所 | 年　　　　月　　　　日（　　　）／ | その他(機関整備事業者等) |  |

* 本確認は、立会検査を円滑に行い、再検査、再確認とならないために、あらかじめ受検者の皆様において、確認していただきたい項目になります。
* 受検者の皆様の確認で問題なかった時であっても、検査員が不具合等を確認した場合には、修理・交換等の指示をすることがありますのでご了承ください。
* 本確認をもって、検査の内容を省略できるものではありません。

| **確認項目(\*は別紙の図等をご参照ください。)** | **チェック欄** | **確認日** | **担当者の確認印またはサイン** |
| --- | --- | --- | --- |
| **1. 全般** |  |  |
| **1.1** | 設備の変更（機関換装、座席変更、救命設備新替え等）や甲板や隔壁の切断等を伴う改造をしていますか。（はいの場合、支部へご相談ください。）【船内に備置きされている復原性資料の図面と支部保管図面の比較確認を現場で行います。】 | はい | いいえ | ／ |  |
| **2. 船体外部** |  |  |
| **2.1** | 船体を上架し、架台に据え置いていますか。（クレーンによる吊り下げ状態での受検はできません。） | はい |  | ／ |  |
| **2.2** | 上架場所は船体の不具合が発見された時に、すぐに修理に着手できる場所ですか。（立合の際に、修理できる方がご一緒にいただけると、スムーズに進みます。） | はい |  | ／ |  |
| **2.3** | 喫水線下（船底、海水取入口、プロペラ及び舵等）の清掃はしていますか。（貝・藻・汚れ等の付着物がついていると船体等の状態を見ることができません。） | はい |  | ／ |  |
| **2.4** | 検査立会い前に新たな塗装をしていますか。（新たな塗装をしてしまうと、船体等の状態を見ることができません。） |  | いいえ | ／ |  |
| **2.5** | 安全対策として、高い場所の確認や乗船用の脚立等の足場や、手すり柵は準備していますか。 | はい |  | ／ |  |
| **2.6** | 舵は、取り外し又は持上げていますか。 | はい | いいえ | ／ |  |
| **2.7** | 舵と船体の取付け部（軸受）の隙間（舵板直上付近）を計測できますか。（突上げ防止や舵軸のジンクを外してください。） | はい |  | ／ |  |
| **2.8** | （鋼船の場合）板厚計測が実施できるように準備を打ち合わせていますか。【定期検査時のみ】 | はい | いいえ | ／ |  |
| **3. 船体内部** |  |  |
| **3.1** | 船体内部から全ての区画の外板や隔壁が確認できるように、清掃（荷物等の移動含む）や船体に固定されていない物（敷板など）を片付けていますか。（必要に応じて、立会の際に、荷物等の移動をお願いすることがあります。） | はい |  | ／ |  |
| **3.2** | 固定バラストはありますか（船舶検査証書の「その他の航行上の条件」欄に記載されています。）。 | はい | いいえ | ／ |  |
|  | **はい**の場合 | 固定バラストは移動できないように確実に固定されていますか。 | はい |  |  |
| **3.3** | 機関室内は、検査員の検査の障害とならないように整理・整頓されていますか。 | はい |  | ／ |  |
| **3.4** | プロペラ点検口の区画は水密（囲壁の上端は閉鎖装置）となっていますか。 | はい |  | ／ |  |
| **3.5** | 船体付きのタンクの外観に異常（深い凹凸損や傷等）はありますか。【定期検査時のみ】 | はい | いいえ |  |  |
|  | **はい**の場合 | 内部からの確認が必要と思われる場合には、検査員にご相談ください。 | はい |  | ／ |  |
|  |  | →　マンホールがある場合は、燃料油を下ろし、全てのマンホールを開放した後に喚起し、危険性ガスを排出し、検査員がタンク内部を確認できるように準備が必要になります。 | はい |  |  |  |
| **4. 最高航海喫水線下の弁及びコック** |  |  |
| **4.1** | 喫水線下の弁は、すべてボール形ですか。 | はい | いいえ |  |  |
|  | **はい**の場合 | ボール弁のレバーを操作（全閉及び全開）できる状態ですか。 | はい |  |  |  |
|  | **いいえ**の場合 | ボール弁のもの及びボール弁以外のものは、それぞれ次の準備をしていますか。 |  |  | ／ |  |
|  |  | ボール弁のものは、レバーを操作（全閉及び全開）できる状態ですか。 | はい |  |  |  |
|  |  | ボール弁以外のものは、すべて、ボンネットを外し、弁体と弁座のシート面の摺合わせを確認できる状態ですか。 |  |  |  |  |
| **5. 暴露部における閉鎖装置（ハッチ、出入口扉、通風筒及び換気口等）** |  |  |
| **5.1** | ハッチは、蓋（パッキン含む）、立ち上がり部（コーミング）等に欠損等はありますか。 |  | いいえ | ／ |  |
| **5.2** | ハッチに、締め付け装置がある場合、正常に使用できますか。 | はい |  | ／ |  |
| **5.3** | 扉のパッキン等は、劣化、欠損等していますか。 |  | いいえ | ／ |  |
| **5.4** | 扉は、開閉動作、留め具による閉止が正常にできますか。 | はい |  | ／ |  |
| **5.5** | 窓に割れ等の破損はありますか。 |  | いいえ | ／ |  |
| **5.6** | パッキン交換等を実施した場合、チョークテスト又は射水試験の準備をしていますか。 | はい |  | ／ |  |
| **6. ビルジポンプ** |  |  |
| **6.1** | ビルジポンプは設置されていますか | はい | いいえ |  |  |
|  | **はい**の場合 | 上架立会時に、ビルジポンプの排水試験を実施しますか。 | はい | いいえ |  |  |
|  |  | **はい**の場合 | 2か所（機関室とそれ以外もう１か所）において以下の準備をしていますか。 | はい |  |  |  |
|  |  |  | →　バケツ、ビニール袋に試験水（海水又は水道水）を準備し、吸引用配管を入れてください。 | はい |  | ／ |  |
|  | →　検査員の立会いの前に、事前に排水試験のテストを行っていますか。 | はい |  |  |  |
|  |  | **いいえ**の場合 | 浮上中検査の際に、上記３点の準備をしてください。 | はい |  |  |  |
| **7. その他諸設備（上架確認の際に準備がない場合、次回浮上検査までに適切なアドバイスを受けられない可能性があります。）** |
| **7.1** | **救命設備** |  |  |  |  |
|  | **7.1.1** | 救命浮器は　固形式・膨脹式のどちらですか。 | 固形式 | 膨脹式 |  |  |
|  |  | **固形式**の場合 | 設置方法は浮上が妨げられる状態にならないようになっていますか。（具体的には、柵で囲う又は自動離脱装置を使用し固縛する等） | はい |  | ／ |  |
|  |  |  | 自動離脱装置を設置している場合、マニュアルに従って整備又は交換を行っていますか。 | はい | 不要 |  |  |
|  |  | **膨脹式**の場合 | 整備認定事業場において整備を実施していますか。（設置方法は、浮上が妨げられる状態にならないように） | はい |  |  |  |
|  | **7.1.2** | 救命胴衣には、船名、検査済票番号又は船舶所有者のいずれかを記入していますか。 | はい |  | ／ |  |
|  |  | 救命胴衣の状態(反射板等の破損や劣化)を確認できるように準備していますか。 | はい |  | ／ |  |
|  |  | 搭載されている救命胴衣に膨脹式はありますか。 | はい | いいえ |  |  |
|  |  | **はい**の場合 | 整備事業者による整備を利用していますか。 | はい | いいえ |  |  |
|  |  |  | **はい**の場合 | 上架検査の前に整備レポートを提出してください。 | はい |  |  |  |
|  |  |  | **いいえ**の場合 | ボンベの検量の準備（計量器等）はできていますか。 | はい |  | ／ |  |
|  |  |  |  | 気室や作動部の状態(破損や劣化等）が確認できるように準備できていますか。 | はい |  |  |  |
|  |  |  |  | 気室に空気等を充填し、膨脹（膨張試験）させた状態ですか。【定期、2若3回目1中又は製造後10年を超えたもの】 | はい | 不要 |  |  |
| **7.2** | **消火設備** |  |  |  |  |
|  | **7.2.1** | 居室等にある小型船舶用持運式粉末消火器の消火剤は有効期限内ですか。 | はい |  | ／ |  |
|  | **7.2.2** | 機関室内の消火設備は(A)ボンペット、(B)自動拡散型粉末消火器のどちらですか。 | A | B |  |  |
|  |  | **A**の場合 | 製造中止から10年以上経過しており、自動拡散型粉末消火器への交換が推奨されます。（交換時、設置位置の確認が必要です。） | はい |  | ／ |  |
|  |  | **B**の場合 | 躯体及び消火剤は有効期限内ですか。 | はい |  |  |  |
| **8. その他** |  |  |  |  |
| （本チェックシートによる事前確認の際に、上記以外で船の状況や船舶検査について気になる点等） |  |  |